

生活協同組合あいコープみやぎ 機関紙

あいあいあいあい

2011年12月12日号

生活協同組合
あいコープみやぎ
coop

〈発行〉生活協同組合あいコープみやぎ 理事会
〒983-0035 仙台市宮城野区日の出3丁目4番17号
TEL 022-894-7241 FAX 022-284-6973
http://www.maynana.coop



生産者の
内藤さん



8 防除1
小牛田・内藤さんのキウイフルーツ
500g (5~7個) 298円(税込312円)
減農薬に努め栽培しました。生食やフルーツソース等でどうぞ。(宮城県産)
1月1回まま通信表紙掲載

生産復興
地域再生
キャンペーン

「小牛田・内藤さんのキウイフルーツ」
「今年も変わらずお届けします!」

宮城県の北部にある小牛田町。おなじみ『いちご』生産者の一人でもある内藤浩さんは3・11大震災で自宅が全壊扱いになるほどの大きな被害を受けました。いまだ自宅の修復もままならない状況ですが、一般的な栽培で12~15成分の農薬使用数に対して、今年も減農薬(防除1成分)の栽培に努めてビタミンCたっぷりのおいしいキウイフルーツをお届けします。内藤さん単独の出荷は今回限りです。

3年歩いて到達しよう! あいコープみやぎ 3年到達ビジョン (案)

前号で吉武理事長の文章にあったように、あいコープみやぎの3年到達ビジョンを創っていきます。

大きな柱は次の5本です。それぞれについて、2012年Hop、2013年Step、2014年Jumpと前進しながら、あるべきあいコープ、地域社会を実現したいと思っています。

現在は、理事会で作った原案をもとに、各委員会で話し合っています。委員さんからどんな生協にしたいか、意見がたくさん出されています。2月の組合員交流会では、広く組合員の意見を募集する予定です。みなさんの夢、希望を聞かせてください。そして、一緒に3年到達ビジョンを実現していきましょう!

- 1人1万人のために、万人は1人のために、を地域で体現する生協に!
あいコープの理念を共有し、いっしょに活動する組合員を増やして、地域社会に不可欠な生協になります。
- 東北の復興は地産地消の再構築から! あいぶらんど・あいごはんで食卓づくりを!
「あいぶらんど」「あいごはん」を大切に、東北の地産地消を復活していきます。
- エネルギーも一緒に地産地消! 脱原子力を進め地域でのエネルギー自給に挑戦!
脱原子力社会へ向けた提言をし、再生可能エネルギーを進めていきます。
- 被害者にも加害者にもならない暮らしを実現!
石けんを使う組合員を増やし、被害者にも加害者にもならない暮らしを進めていきます。
- 困った時はお互い様の地域社会実現!
高齢者と子どもが共に暮らせる共同住宅や、地域での助け合い活動を進めていきます。



2012年度



2013年度



2014年度

11月4回の高橋徳治商店の「おとうふ揚げ」があいコープみやぎ全体で3436コ! の注文がありました! 3000コの目標達成です!!
12月5回の注文もお願いします!

あいコープカレンダー

12月2日現在

組合員交流会

2012年に入ると2月は組合員交流会の季節です。毎年、組合員同士で楽しく真剣にあいコープのことを話し合います。詳しくは、1月から配布されるお便りをご覧ください。ご参加下さいね。

社会福祉法人 みんなの輪
第7回 新春ありがとうコンサート
〜大切にしたいみんなの笑顔〜

日時: 2012年1月9日(祝月)
場所: 若林区文化センター
開場: 13:00 開演: 13:30
主催: 社会福祉法人 みんなの輪 総務部
共催: 生活あいコープみやぎ
社会福祉法人 みんなの輪

申し込みお問い合わせ TEL 022-388-4188 みんなの輪 総務部

脱原発世界会議

日時: 2012年1月14日(土)~15日(日)
場所: パシフィコ横浜(会議センター)
主催: 「脱原発世界会議」実行委員会
あいコープみやぎがブース出展します!
企画名「東北の生協 あいコープみやぎここにあり」

◎食品の放射能自主測定活動をはじめ、
子ども達の未来のために脱原発を進め、
活動を発信し、世界のひとと脱原発を目指します。

お問い合わせ先 あいコープみやぎ
TEL 0120-255-0444 9時開

特集 秋のふんふんファミリア報告 VOL.1

「新米おいしいごはん」各地で大盛況!

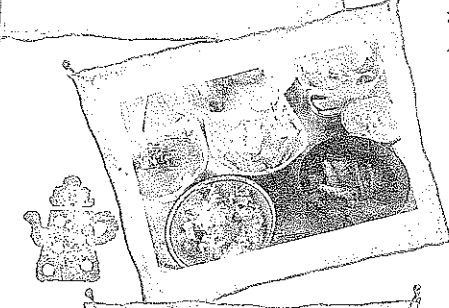


11/20(水) 若林・宮城野地区：七郷市民センター

◎ はじめに高橋理事から、不審に異常をきたす事がわかってきているネオニコチノイド系農薬を使用しない、おいしいごはんのお米の話をお聞きしました。ポイント米は、虫が生きていける安心安全な環境を示す証。素材の良さにこだわり、味もとても美味しいのです。そしてお楽しみメニューは、秋野菜たっぷり混ぜご飯・プロの味を使用した白菜の巻物・里芋と白菜のあんかけ・白菜サラダ...というどっしり見事に結球した白菜をまるごと使いきる献立。嬉しいデザートは、米粉のアイスクリーム。クリスマス向けの提案として、米沢郷の骨付き鶏肉はこだわりのつゆで浸けてじっくり焼きました。

おしゃべりして来て、免疫力を上げる若林・宮城野地区ならどけの企画を二枚からもしっていきますのでぜひ参加して下さいね。

若林地区委員 三塚 あや



11/25(金) 泉A・B地区：桂市民センター

◎ 今回の泉A・B地区ファミリアはたくさんのお組合員とゲストさんで賑わいました。砂野理事は、生産者の皆さんとの協力によりネオニコチノイド系農薬を使わないおいしいごはんの環境の話、おいしいごはんの放射能自主基準、脱原発運動、TPP参加反対の話がありました。その後、参加者が4テーブルに分かれ地区委員、理事がメリクレータークをしました。どのテーブルも、話が途切れる事が多く楽しい内容で話が進みました。そして高橋理事の「おしゃべりして来て、免疫力を上げる事等のお話を聞きました。その後、まんま通信でお馴染みのごつあんですの皆さんが腕をたくさん、旬野菜・お肉を美味しくいただきました。安心しておいしいごはんを食す事で、クリスマスやお正月を楽しく迎えられると思います。

泉B地区委員 渡邊 亜紀

11/29(火) 太白地区：太白中央福祉センター

◎ 「新米でたまご会館」～おいしいごはんでお祝いしあおう～を開催しました。おいしいごはんの新米でたまご、季節の野菜でかんかん、柿なす、クリスマスに向けてボリュームのある骨付モロ肉の和風グリル、デザートは米粉のアイスで大満足でした。

参加者からは、「早速作ってみたい」「野菜がたくさん食べられる」「たまごを作る作業を3人で一緒に楽しみたい」などの声があがりました。収穫を感謝しお祝いする「お祝いあげ」でも、今年も新米を美味しくいただく事に、ありがたう、おいしいごはん、おいしいごはん、と感謝し、ココロもカラダも暖まった時間でした。

太白地区委員 加賀谷 菜香

今週配布の「おいしいごはん通信」に各地の秋のふんふんファミリアが紹介されています。是非ご覧くださいね。

生産者つうしん!

大震災後、あいコープが営む生産者のみなさんは、どんな被害があり、どんなご苦労があったのでしょうか? 2011年を振り返る今号の「生産者つうしん」は、花たまごでおなじみの花兄園さんです。福島第一原発から30kmにあった大熊農場。計画的避難区域の川俣農場。そして津波被害を受けたる巻農場の3農場が被災し、今は宮城県、山形県、秋田県で生産をしています。大変なご苦労の中、一歩一歩前に進んでいる大須賀社長。私共、組合員は、皆の力を合わせて、花たまご、花兄園を応援していきますよ。

日本一安全でおいしい卵を目指して 花兄園

皆様には1か月以上卵の供給が出来ず、ご迷惑をおかけしました。生産を再開しても販売先がなくなれば、経営の再建ができません。私たちの場合は、供給再開と同時に震災前と変わらない取引に戻していただきました。残念なのは、育成農場(川俣農場)が閉鎖により育成雛の無償生産ができないことです。現在は、雛を他業者から導入し無投薬で飼育しています。また、魚粉の放射能汚染が心配で、今後の対策が必要となる心配もあります。希望通り、東京電力への賠償が解決した際には、日本一番安全かつ美味しい卵を生産して皆様のご厚意にお応えしたいと思っています。皆様の ご支援に、いよいよお礼申し上げます。花兄園 大須賀 木



花たまご



こたち 大須賀木さん

放射能の「自主基準」と農薬や添加物の自主基準の違いとは...?

- ◇食品の放射能自主基準を設定するには、基準値超えの食品を発見し供給を止めることができるモニタリング体制が必要です。つまり放射能の残留が疑われる品目を漏れなくカバーできる検査体制があることが前提となります。
- ◇これが農薬や食品添加物であれば、生産工程の記録や生産現場の点検によって「使っていない」ことを証明できますから、「全品検査」は必須ではありません。農薬も添加物も、生産者の責任において使っているものだからです。しかし放射能は違います。生産者に責任はありません。否応なく空から降り注いだのです。だから放射能は「全品検査」する以外に残留の有無を確認する方法がありません。これが農薬や添加物の基準と違って、放射能の基準を設定することの難しさなのです。
- ◇言い換えれば、農薬や添加物の基準は生産者との合意があればいくらでも厳しく設定できるが、放射能はそれをモニタリングできる体制がないといくら厳しい基準を設定しても意味がない(=ウソになる)、ということです。
- ◇このたびあいコープは、東北大の協力により毎週約50品目を核種ごとに50Bq/kgまで測定する体制ができましたので、これならばモニタリングすべき品目をカバーできる、よって「自主基準」を設定することができる、と判断したのです。
- ◇あいコープは現時点ででき得る限りの指標値として「セシウム50Bq/kg以下」を設定しましたが、勿論「これでよし」と考えているわけではありません。さらなる安全安心を目指して今後も努力を続けます。

(専務理事 多々良 哲)